

第51回教育実践交流会は、 4月30日(金)19時30分から、 私教連会議室&Zoomで開催!

報告：「桐蔭学園のオンライン学園祭 ～生徒のやりたいから始まって」 桐蔭学園高等学校：橋本元さん

コロナ禍で学校行事をどうするか？は、各校で大きな課題になっています。

昨年11月に実施した第34次神私研では、横浜創英の田原先生から文化祭の取り組みを、旭丘の金城先生から修学旅行の取り組みについて報告してもらいました。どちらもコロナ禍にあって実施する上で困難を抱えた学校行事を、生徒の要求に応え、開催方法を工夫して実施した様子を伺い、そこでの生徒の学びを通して学校行事の意味について深めました。

学校行事に触れない「貧しい学校像」に基づいていると指摘がある、経産省主導のGIGAスクール構想がコロナ禍を利用して前倒し実施となっている今、生徒、学校にとっての学校行事について議論できたことは、時宜にあった議論となりました。

さて、今回は、オンライン学園祭を実施した桐蔭学園の実践について、学園祭を担当された橋本元先生から伺います。今年度の学園祭準備に直面している方から「オンライン文化祭ってどうやったのか知りたい」という声があつて報告をお願いしました。報告を聞きながら、今年度の取り組みについて意見を交わしたいと思います。是非ご参加ください!

Zoomで参加される方は、私教連 (honbu@k-sikyoren.or.jp) にメールアドレスの登録をお願いします。

(文責：教文担当、長谷川正利)